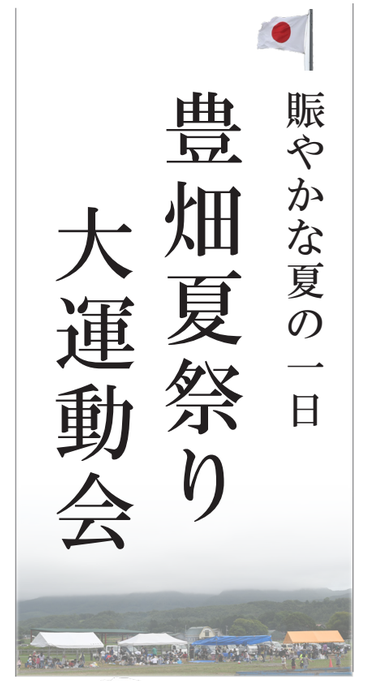
賑やかな夏の
豊畑夏祭り
大運動会



豊畑地域保育所の園児も参加！

＼ よ〜い どん！ ／

入場整列し、開会式とラジオ体操の後、10種目の競技が行われました。※写真は楽しむ様子

1 子ども相撲　2 ラジオ体操　3 みんなでかけっこ（幼児・小学生）　4 地区別対抗リレー
5 餅まき　6 大人の相撲 ※エキシビジョン　7 夏だ！やるぞ！水風戦（みずふうせん） ※水風船キャッチ
8 昼食の準備 ※バーベキュー　9 玉入れ（60歳以上）

子どもから大人まで、地域で力を合わせて作り上げる賑やかな夏の様子を紹介します。

町内には、長い間、近隣の自治会同士が協力し、毎回200人余りが参加する運動会があります。

淡路島から静内豊畑へ移住し開基100周年記念行事の一環として、昭和60年に豊畑自治会、上豊畑自治会、豊畑新興自治会の合同で始まった豊畑夏祭り大運動会。

39回目を迎え、今では、お盆で帰省中の方にも、古里の恒例行事として定着し、8月14日、4年ぶりに豊畑体育館グラウンドで開かれました。

つながりが大切

実行委員長を務める
豊畑自治会長
桑嶋（くわしま） 峰雄（みねお）さん

地区ごとにテントを張り、競技中やお昼の焼肉のときに、普段会えない人や昔懐かしい人と、年1回、顔を合わせながら、世間話ができる機会となっています。こうした小さなつながりが、互いの情報交換となり、いざという時の力になる思います。

こうして古里にみんなが集う機会があるということは、大切なことだと感じています。

みんなの交流の場

豊畑新興自治会長
村田（むらた） 信治（しんじ）さん

4年ぶりで、準備は思いのほか大変でした。運動会は、餅まきや玉入れなど、子どもから年配の方までが楽しめる種目もあり、地区別対抗リレーは、各地区が力を入れて取り組んでいるので、見応えがあります。

年々参加者は少なくはなっていますが、近隣自治会と交流を深める良い機会のため、何かしらの交流の場は残していきたい。

ふるさとの行事

開催、うれしい!!

帰省中（豊畑新興）- 千歳市在住 -
内久保 麻美子（まみこ）さん（40代）- 左下 -

待ちに待った４年ぶりの開催。幼なじみや近所の方などに会えるので、この運動会に合わせて絶対に帰ってきています。私は餅まき、子どもは相撲を楽しみにしています。家族で参加できて運動にもなるので、毎年、楽しみにしています。

楽しい時間

帰省中（豊畑）- 北広島市在住 -
阿部 頌充（のぶただ）さん（20代）

緑と山の見慣れた古里の風景。馬を見ると”ほっ”とします。運動会は、地元の人と気負わずに世間話ができるので、毎回楽しみにしています。また、楽しんでいる親の姿を見るとうれしくなります。これからも続けてほしい。

- 静内豊畑 -

明治18年４月、淡路島より渡辺伊平氏を団長として、33戸がルベシベ村に移住し、北国の酷寒飢餓（こっかんきが）とたたかい、あらゆる困難を克服して開拓に挺身（ていしん）し、今日の豊畑の基礎が築かれる。その後町内有数の穀倉地帯そして、軽種馬生産地などとして成長・発展していく。

- 世帯数 - 令和５年８月14日現在

- 豊畑自治会　75世帯
- 上豊畑自治会　34世帯
- 豊畑新興自治会　６世帯